

このうち住宅に近い森林については、2013 年夏までに被曝量を約半分に引き下げることを目指す、としている。

福島県が示した農林地の主な除染方法

【水田、畑】

放射性セシウムを吸着させるゼオライトなどの資材を撒く。

表面の土を 30cm 程、深い土と入れ替える、か深く耕す。

【果樹園】

幹や枝を高圧洗浄機で洗浄するか、樹皮を削り取る。

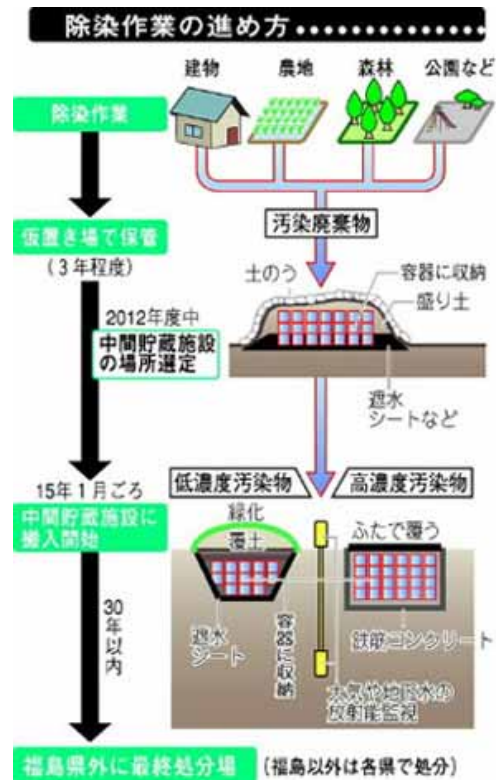
除草後、表土を削る取る。

【牧草地】

餌の牧草 1kg 当たり 300Bq を超える地域では、牧草を剥ぎ取る。土壌の処理は水田、畑と同じ。

【森林】

住宅周辺で 20m 程度入ったまでの森林を対象に、落葉や腐葉土を除去。杉など常緑樹は 3 ~ 4 年継続、落葉樹は 1 回常緑樹で線量が下がらなければ枝葉を切り落とす。



ゼオライトとは？

ゼオライトは特定の物質を吸着する特性やイオン交換の特性をもつ天然・人工の鉱物です。従って水質改良、排気ガスの分解・除去、ホルムアルデヒドの除去（シックハウス症候群防止）に用いられている。

その効果：チリノブイリ原発事故、スリ - マイル島原発事故、アメリカの核廃棄施設等でこの「ゼオライト」が放射性物質等を吸着させるために散布された。

福島原発事故の汚染水処理として、東芝製の、東芝製の濾過装置 サリ - が活躍しているが、その方式は「凝縮沈殿方式」で放射性物質をゼオライトに吸着させる方法で行っております。

